

記載例

様式1 ※ 様式2も考え方は同じ

前年数量

仕入数量、販売数量及び在庫数量の報告(令和5年7月から令和6年6月まで)

(報告対象者→農政局長等(都道府県庁所在地等に駐在する地方参事官が
管轄する区域にあつては当該区域を管轄する地方参事官を経由))

令和5年7月から令和6年6月までの各数量について、年月欄をプルダウンから選択の上、種類・年産別に以下の数量を入力願います。

- 5年7月～6年4月：5年7月月初在庫、当該期間の累計仕入数量・累計販売数量、6年4月末在庫
- 6年5月：5月月初在庫、5月単月の仕入数量・販売数量、5月末在庫
- 6年6月：6月月初在庫、6月単月の仕入数量・販売数量、6月末在庫

- 1 国内産の水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(3, 4除く)
- 2 国内産の水稻もちもみ及び水稻もち玄米
- 3 政府備蓄米(買戻し条件付き売渡し米穀)
- 4 政府備蓄米(随意契約による売渡し米穀)
- ※加工用米、新規需要米等を除く
- ※精米在庫は対象外です

- 1 米穀の出荷の事業を行う者(全農・経済連・県単一農協、全集連・県集連)
- 2 米穀の出荷の事業を行う者(単位農協、全集連系業者)
- 3 米穀の出荷の事業を行う者(その他)
- 4 米穀の販売の事業を行う者(うち主に卸売の事業を行う者であつて、
精米を行っている者)
- 5 米穀の販売の事業を行う者(うち主に卸売の事業を行う者のうち、4を除く)
- 6 米穀の販売の事業を行う者(うち主に小売の事業を行う者)
- 7 外食・中食事業者等

- 1 全農、経済連及び単位農協
- 2 全集連、全集連系県集荷組合及び全集連系業者
- 3 その他

前年の対象期間を記入
「5年7月～6年4月」
「6年5月」
「6年6月」

年産ごとに集計
年産が特定できないものは、
「未検査米等」として一括で
数量を記入

自己の経営にお
いて生産した数量
(業態区分が8の
者のみ記入)

・生産者等からの
買入数量又は売渡
委託を受けた数量

・出荷業者からの仕入数量
(荷渡指図書が発行された
数量)
・業者間売買数量

都道府県	業態区分	系統区分	対象者名
神奈川県	4	3	株式会社〇〇〇

年月	種類	年産	月初在庫	仕入数量	生産量 ※	生産者等 からの 仕入数量	その他	販売数量	販売	自家消費 (無償譲渡 含む)※	その他	月末在庫	備考
5年7月～6年4月	1	4	50	0	0	0	0	50	0	0	50	0	・精米の在庫は含まないため、玄米への換算は不要。 ・小数点第一位を四捨五入 ・もみは玄米換算
5年7月～6年4月	1	5	0	250	0	25	225	180	0	0	180	70	
5年7月～6年4月	1	未検査米等	5	15	0	0	15	10	0	0	10	10	
6年5月	1	5	70	0	0	0	0	20	0	0	20	50	6年6月末在庫は、様式2 (当年数量)の6年7月月初 在庫とイコールとなる
6年5月	1	未検査米等	10	0	0	0	0	3	0	0	3	7	
6年6月	1	5	50	0	0	0	0	10	0	0	10	40	
6年6月	1	未検査米等	7	0	0	0	0	2	0	0	2	5	

前月の月末在庫と
当月の月初在庫が
イコールとなること

玄米(もみ含む)の数量
をご報告ください。
精米の在庫は対象外
です。

・実需者に対する販売数量(荷渡
指図書が発行された数量)
・業者間売買数量

・自ら収穫又は購入した主食用の米穀を食用又は
播種用等のため消費した量
・贈答等、無償で譲り渡した量
(業態区分が8の者のみ記入)

・全国団体等へ売渡
委託を行った数量
・とう精払出し数量

・全国団体等へ売渡委託を行った米穀は、
全国団体等が在庫として計上
・所有権移転が行われた場合でも、荷渡指図
書が発行されていない場合は「在庫」と
して計上
・カントリーエレベーター等において、もみで
保管している米穀を含める